

小学生が農業を体験学習しました

(農)和泉の里で下関市内の小学生がたまねぎ栽培や田植えを体験学習

分類：新着ニュース, 農業

登録日：平成 28 年 6 月 7 日 | 下関農林事務所農業部

5月21日に、農事組合法人和泉の里(溝口武代表理事)において、JA下関の食農教育の一環である「JA下関キッズスクール」が開催されました。この会には、下関市内の小学生約40名が参加し、タマネギや水稻の栽培について学び、田植え体験を行いました。

まず、下関農林事務所農業部やJA下関の職員から実物のタマネギを切りながら、食べる部分の構造について学習し、タマネギの栽培について理解を深めました。また、水稻については種もみが発芽して苗ができるまでについて学習しました。

その後、子供たちが4月に種まきをし、和泉の里で育苗したコシヒカリの苗を用いて田植えが行われました。溝口代表理事から苗の植え方について説明が行われた後、子供たちは慣れない水田に足を取られながら手植えを体験しました。また、田植え機を使った田植え体験も行われ、子供たちは機械植えの速さに驚いていました。

(下関農林事務所 馬屋原)



(農)和泉の里 溝口組合長



手植え体験の様子

問合せ先

メール：a171071@pref.yamaguchi.lg.jp 電話：0837-66-1206